

顕微鏡手術

脳神経外科の手術では顕微鏡を使用して術野を拡大し、細かい血管や脳の深部を観察しながら剥離を進めていきます。顕微鏡手術を行う主な病気としては脳動脈瘤と脳腫瘍があります。動脈瘤の手術クリッピングを行った後、直視下に血管を観察し、超音波ドップラーの音にて血流を確認しています。脳腫瘍を摘出する場合は術中ナビゲーションやエコーなどを駆使して超音波メスなどで摘出します。

